

令和4年8月3日からの大雨による 災害復興・防災シンポジウム

水害から命と暮らしを守る ～豪雨災害を振り返る～



入場無料 要事前申し込み

問い合わせ 総務課危機管理室 ☎53-2111 (内線3142) FAX53-3840 記事ID 0063647

12月24日(土)

午後1時30分～4時30分 (開場 午後1時)
会場：市民ふれあいセンター 大ホール

- 第1部 令和4年8月豪雨災害功労者「感謝状授与式」
- 第2部
 - ・災害体験談パネルディスカッション「令和4年8月豪雨災害を振り返る」パネリスト 松本佐一 氏 (小岩内区長) 他
 - ・講演「水害から命と暮らしを守る」田村圭子 氏 (新潟大学 災害・復興科学研究所 教授)

当日は、令和4年8月の豪雨災害時に、ご尽力いただいた方々へ村上市から感謝状の授与を行います。

- ①市ホームページの「お申し込みフォーム」から申し込む。
- ②市ホームページから申し込み用紙をダウンロードして記入の上、総務課危機管理室にFAXまたは直接ご持参ください。(各支所地域振興課総務管理室を含む)



お申し込みフォームはこちらから

地元で働きたいという理由で入社した、産休・育休を経て職場復帰したなど、社会進出した女性従業員を紹介しています。



シリーズ③ 私が輝く職場

お客さまとのふれあいが私を成長させてくれます

おおひらなみ
大平奈美 さん
(胎内市黒川/22歳)



❏ 入社へのきっかけ

以前から接客業に興味があり、お客さまと直接繋がりのあるお仕事に就きたいと思っていました。

高校生の時、就職活動をしている中で、日帰り温泉で立ち寄った大観荘の露天風呂からの景色が忘れられず、「ここで働きたい」と思いました。夏に登ったのですが、今度はお世話になることになりました。

❏ 仕事の内容は

フロント業務をしています。お客さまのお迎えやチェックイン、お部屋までのご案内やお荷物のお届けなどを行っています。フロント業務だけでなく、レストランや館内の売店業務も行っていきます。

❏ 会社の良さについて

やっぱり、フロントから見える景色の美しさですね。大観荘は全室オーシャンビュー。ここから見える日本海は、夏はもろろんのこと、冬の荒々しい姿も、また違った良さがあって、仕事をしながら、毎日癒されています。

あと、帰られるお客さまのお見送りをしているとき、「また来るね」「すくく癒されたよ」とおっしゃっていたときに、

すくく癒された感じがすごくあります。職場も休みを取りやすい環境ですし、楽しく仕事をさせていただいています。

❏ 村上のおすすめスポットは

お客さまから聞かれることが多いので、あつちこち訪ねています。一番は「お城山」山頂の景色。あそこからの景色は最高でした。夏に登ったのですが、今度は桜咲く春の季節に登ってみたいです。

❏ 今後の目標を

長く勤めている方の対応がすごくいい、いつも勉強させていただいています。今後はとにかく経験を積み、先輩方のように質の高いおもてなしができるよう、これからも努力していきたいと思っています。



大観荘
せなみの湯
(瀬波温泉2・10・24)
☎53-2131

今月は、大観荘せなみの湯を訪問。春夏秋冬、それぞれの季節が織りなす日本海と夕陽の景色、日本海の幸と村上の特産を堪能できる料理、自慢の名湯で心身の疲れを癒す至福の時間など、日ごろの喧騒から離れ、非日常のひと時を提供してくれます。今回は、入社5年目で、お客さま一人一人に最高のおもてなしを心がけているという大平さんにお話を伺いました。



地域包括支援センター通信

問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111 (内線3432) 記事ID 0065493

「かみはやし互近所」で無理をしない「かみはやし互近所」の活動より

かみはやし互近所ささえ隊は、「かみはやし互近所」と「互近所」をキーワードとして、自然体で無理のないささえあいを進めています。また子どもから高齢者まで多世代が関わること、一人一人ができることを発揮する機会を創出していきたいと思えます。

今年度は①「老人クラブとのワークショップ」の開催、②「かみはやし互近所」の啓発、③「ささえあいカタログVol.4」の作成および全戸配布、④「消防団とのワークショップ」のその後について考える、⑤「買い物支援」の活用促進に取り組んでいます。



かみはやし互近所ささえ隊は、無理せず助けたり、助けられたりできる地域を目指します。

【老人クラブとのワークショップ】は昨年度の消防団からの第2弾です。老人クラブとしてすでにこんなことをしている、こんな課題がある、その課題を解決するこんなこともできるなど、自由な意見の出し合いができればと思います。特製かるたを使って楽しく考えます。

【かみはやし互近所ささえ隊】の啓発として、告知端末を活用し、具体的なささえあいの事例を隊員が紹介しています。「ささえあいの日」にどんなことした? 「散歩しているおばあさんに声をかけたよ」「私は回覧板を持っていた時に電球の交換で困っていたので手伝ったよ」など、これもささえあいだと皆さんに分かってもらえたらいいと思います。また小中学校の総合学習で「ささえあい授業」の実施を検討しています。

かみはやし互近所ささえ隊のメンバーは元気にたくさんの方の「居場所」と「出番」を創ります。